



SPP望星の森では、崩落跡地の整備により生物多様性がどのように変化してきたのかを調査します。調査では、植物の種類、被度を調べる多様性調査と植樹したトチノキの生長量調査を行います。

この講座は独立行政法人科学技術振興機構の支援のもとサイエンスパートナーシッププロジェクト（SPP）として開講されています。



望星の森でよく見られる植物

SPP望星の森 植生調査編 資料

望星の森でよく見られる植物一覧 目次

植物一覧	1 ページから 1 1 ページ
索引（あいうえお順）	1 2 ページ
葉の種類の見分け方	1 3 ページ
葉の種類分類表	1 4 ページ

この講座は 2010 年度科学技術振興機構、サイエンスパートナーシッププロジェクト採択事業として開講されています。

またこの講座は同支援により、NPO 法人緑のダム北相模、日本大学生物資源科学部桜井尚武先生の協力のもと、調査を行います。



アカネ アカネ科 葉は対生で、特徴有り、4枚輪生。根が赤い。

ヘクソカズラ アカネ科葉は長卵型で対生、毛あり。葉や茎の切れ目に強い臭いがある。



ヤエムグラ アカネ科 葉は細長い、倒披針形、で対生するが、同形同大の托葉が4～6個あり、6～8個の葉が輪生するようにみえる。

アケビ アケビ科 つる性落葉木本で葉が5枚の掌状複葉。



ミツバアケビ アケビ科 三出複葉のアケビ

アズマザサ イネ科 常緑



チヂミザサ イネ科 葉は広披針形、長さ3～7センチで地表面を覆っている。

クサマオ イラクサ科 葉は互生し、卵型、歯牙状の整正鋸歯がある。葉の裏に綿毛があり白い。



クサコアカソ イラクサ科 多年草。先端が3裂しない
←→アカソは先端が3裂する。茎が赤い。



コアカソ イラクサ科 多年草、低木性。これに対し、
メヤブマオは葉が12~18cmと大型で先端は3裂、
茎に稜がある、葉柄赤色。茎だけ赤くない。



キツタ (フユツタ) ウコギ科 常緑でフユツタともい
う。



タラノキ ウコギ科 葉は2回羽状複葉、互生。トゲ
が多い、茎は白い



アマチャヅル ウリ科 多年草、巻きひげがある。葉が
薄い5出複葉



ウバユリ ウリ科 球根草、心臓型の葉が出る



ウリノキ ウリノキ科 葉は互生し裏に毛がある



ウルシ ウルシ科 葉は小葉片があり、羽状複葉。



テイカカズラ キョウチクトウ科 常緑で葉は全縁で光沢があり、花は白い風車のような形



カタバミ カタバミ科 多年草、クローバーの葉。実は熟すとハウセンカのようにはじける



ツルニンジン キキョウ科 ジイソブともいう。葉は対生し長楕円形。バアソブは花が濃い紫で細い。



ノブキ キク科 葉は互生する。



ヒメジヨオン キク科 葉は披針形、長楕円形、互生。似たのにハルジオン（茎中空・葉が茎を抱く）がある。



クサボタン キンポウゲ科 葉は対生で3出複葉である。葉脈がへこんでしっかりした筋を示す。



アブラチャン クスノキ科 落葉小高木、葉は互生で両端がとがり、鋸歯がない。葉柄が赤く、葉や幹を傷つけるとクスノキ科特有の香りがある



タケニグサ ケシ科 葉は切れ込みがあり形はキクの葉に似る多年草。



シロダモ クスノキ科 葉は互生し、長楕円形から卵状長楕円形で、長さ8～18センチ。3本の脈が目立つ、葉裏が白い、少し臭いがある



クサギ クマツヅラ科 葉は長い柄を持って対生し、膜質で三角状卵型または広卵型。葉や茎に特有の臭いがある。



ムラサキシキブ クマツヅラ科 葉は有柄、で対生し、楕円形または長楕円形で両端は尖り、淵には鋸歯がある。



オカラノオ サクラソウ科 葉は互生し、長楕円形で両端が細まる。花が特徴ある形。



ヤマグワ クワ科 不分裂葉と分裂葉を持つ。幼木ほど切れ込みが多い。一般にいうクワのこと



ニワトコ スイカズラ科 葉は対生し、5～7個の小葉からなる奇数羽状複葉



ヤブデマリ スイカズラ科 葉は有柄で対生し、卵形または広卵形で淵には鋭い鋸歯がある



スギ スギ科 葉は小さく鎌のような針状で螺旋状につく。針葉樹、日本で一番多く植えられている



スミレ スミレ科 葉は深緑色で光沢、花は濃赤紫色。葉は細長いへら状。



ミツバ セリ科 葉は3小葉、葉柄は長い。葉に香りが強い、食べられる。



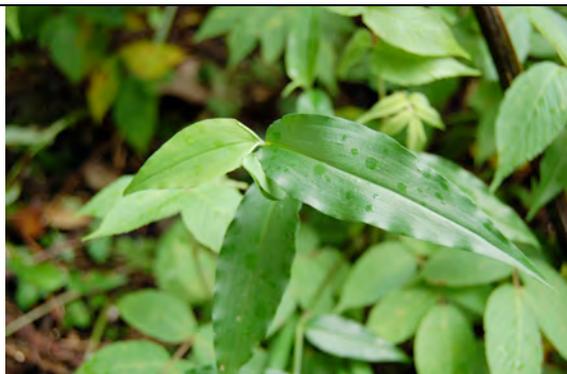
オニドコロ ヤマノイモ科 ツル性草本、葉は互生・ヤマノイモは葉が対生する。



フタリシズカ センリョウ科 茎の上部に4～6個の葉を対生し、各対の葉は互いに相接近してつく。葉は茎頂に輪生状、花柄が2～数本



ミズヒキ タデ科 葉は楕円形でやや薄いですが硬く、時に黒褐色の斑文があり、柄は短い。



ツククサ ツククサ科 葉は柔らかく、卵状披針形、数本の不分明の脈をもつ。



ヤブミョウガ ツククサ科 葉は狭長楕円形、長さ2.5センチ幅5センチくらい。



ドクダミ ドクダミ科 葉は互生し、ハート形で柄がある。特有の臭気がある。



ツルマサキ ニシキギ科 葉は対生し、楕円形、長さ2～4センチで淵に細かい鋸歯がある。



ヒメボタン ノボタン科 葉は対生、広披針形、先は鋭く尖り長さ3～6センチ。



キイチゴ (モミジイチゴ) バラ科 葉は互生し広卵形で掌状に5裂し先は尖り淵に重鋸歯がある。トゲが多い。



クサイチゴ バラ科 葉は羽状複葉、小葉は長卵形で3～5個つく。



ヤマブキ バラ科 葉は互生、卵形で重鋸歯



ヒノキ ヒノキ科 針葉樹、葉は鱗状で交互対生する。葉裏の気孔線がY字状に白く線を描く。



イノコヅチ ヒユ科 多年草、全草には毛がない葉は対生で長楕円形、先は細い。果実がズボンなどに付く、動物散布型種子の代表。



ノブドウ ブドウ科 葉は互生し、葉質は薄く、掌状に3～5裂し、4～12センチ淵に鋸歯がある



サルナシ マタタビ科 葉は互生、暗紅色を帯びた柄があり、淵に細い鋸歯がある。果実は甘い。



クズ マメ科 葉は互生し、長い柄を持ち裏面は白色を帯びる。3小葉が長い葉柄に着く、旺盛な蔓。



ツルアズキ マメ科 3小葉からなる複葉を互生。葉が広い、花は黄色。



ツルマメ マメ科 葉は互生、小葉は狭卵形で少し毛がある。華は紫色。



コクサギ ミカン科 葉は片側に二枚ずつつく特別な互生、表面に光沢があり悪臭がある。油点があり臭いがある。



マツカゼソウ ミカン科 葉は2~3回3出羽状の複葉で小葉は倒卵形で先が丸い。油点があり臭いがある。



アオキ ミズキ科 常緑低木。照りのある大きな単葉が対生する低木。実は赤く熟す。



ハナイカダ ミズキ科 葉は互生し卵型から楕円形で長さ5~12センチ。葉の真ん中に花がつく。



ミツバウツギ ミツバウツギ科 葉は対生、3小葉。山菜としても知られる。



ヤブコウジ ヤブコウジ科 葉は有柄で互生する。常緑で樹高10~15cm。



ヨウシュウヤマゴボウ ヤマゴボウ科 葉は互生し、有柄、楕円形で広く、先は鋭く尖り、全緑である。外来種。



ウズキ ユキノシタ科 落葉低木、葉は対生、縁に低い鋸歯がある。葉がザラつく、幹は中空、白い花が咲く。



ナルコユリ ユリ科 葉は披針形で長さが8~13センチ、幅1~2.5センチ。似ているアマドコロは茎に稜がある。



ハウチャクソウ ユリ科 花は筒型、長さ2~3センチ。チゴユリに比べて葉脈が顕著にみられる。



ヤブラン ユリ科 葉は線形で質厚が緑色、長さ40センチ幅8ミリ



サイハイラン ラン科 葉は狭い長楕円形、長さ30~40センチ、淡黄色の斑点。葉が革質、硬い感じ。



アカショウマ ユキノシタ科 多年草。葉は根茎から根生し、3回3出複葉で、葉の表面には毛がない。小葉の縁は重鋸歯。トリアシショウマ、チダケサシも同類。



タチシオデ ユリ科 本州から九州、朝鮮・中国に分布する多年草。山地の林縁や明るい草原などに生育する。



スイカズラ スイカズラ科 つる性半常緑木本。葉は対生し全縁。単葉であるがまれに羽状複葉になる。



ネムノキ ネムノキ科 葉は2回偶数羽状複葉。



ムラサキニガナ キク科 葉は長い柄があって互生し、茎の下部の葉は卵状楕円形で羽裂する。茎葉を傷つける白い乳液がでる。花が紫、葉は切れ込みが大きい。



ヘビイチゴ バラ科 葉は三出複葉、楕円形の小葉には細かい鋸歯があって深緑。



ツルキンバイ バラ科 葉の質が薄く、小葉の鋸歯が粗い多年草。



リュウノヒゲ(ジャンノヒゲ) ユリ科 1株で20枚程度の細い葉をだす。短い根茎でつながり絨毯状に広がる。青い大きな丸い果実。



ウコギ ウコギ科、落葉低木の5枚掌状複葉。大小の鋸歯がある。葉は互生だが、短い枝では束生（そくせい、枝の先端から束で葉が出る）。節に刺がある。



イヌガヤ イヌガヤ科、常緑の小高木。葉は長さ3~5cmで、柔らかく、先端は尖っているが痛くない。



オトコエシ オミナエシ科、山野で見られる多年草。全体に毛が多い。茎の下部の葉は羽状に切れ込み、上部の葉は楕円形



クマイチゴ バラ科、根は地下を横に伸び、あちこちから茎を伸ばす。茎には毛がなく刺が多い。葉は広卵形で表面には毛があり、葉脈には刺がある。



ゴゼンタチバナ ミズキ科多年草。針葉樹林に生え、葉は6枚の輪生に見える。高さは15cm程度まで成長し、写真はまだ小さいもの。



フジ マメ科、つる性落葉木本。葉は奇数羽状複葉で互生する。小葉は6~9対で、卵形または卵状長楕円形、裏表に毛がある。



ヒメコウゾ クワ科、落葉低木。クワの葉に似るが葉柄が短い。果実はクワが細長いのに対して球形葉は互生し、鋸歯がある。しばし深く5裂。写真には熟す前の集合果が写っている。

	<p>このページではシダ植物を掲載</p> <p>今回の調査ではシダ植物を細かく分類する必要はなく、「シダ」としてよい参考までに名前がわかったものを掲載</p>
<p>イノデ オシダ科 夏緑性シダ、先端にとげ状の毛。イノシシの腕のような形。</p>	
	
<p>ゼンマイ ゼンマイ科 葉を束生する、淡緑色の葉と小羽片は線状になる。葉の裂片が丸い。</p>	<p>リョウメンシダ オシダ科 裏表がないように見える</p>
	
<p>ミヤマシダ</p>	<p>ジュウモンジシダ オシダ科 十文字に見える</p>
	 
<p>ヤブソテツ オシダ科</p>	<p>その他のシダ類</p>

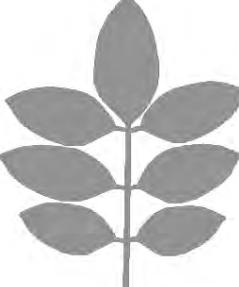
望星の森で見られる植物一覧
(あいうえお順)

図鑑	植物名	種別
7	アオキ	ミズキ科
9	アカシヨウマ	ユキノシタ科
1	アカネ	アカネ科
1	アケビ	アケビ科
1	アズマザサ	イネ科
3	アブラチャン	クスノキ科
2	アマチャヅル	ウリ科
10	イヌガヤ	イヌガヤ科
6	イノコヅチ	ヒユ科
11	イノデ	オシダ科
10	ウコギ	ウコギ科
8	ウズキ	ユキノシタ科
2	ウバユリ	ウリ科
2	ウリノキ	ウリノキ科
2	ウルシ	ウルシ科
4	オカトラノオ	サクラソウ科
4	オカトラノオ削除	サクラソウ科
10	オトコエシ	オミナエシ科
5	オニドコロ	ヤマノイモ科
3	カタバミ	カタバミ科
6	キイチゴ(モミジイチゴ)	バラ科
2	キツタ(フユツタ)	ウコギ科
6	クサイチゴ	バラ科
4	クサギ	クマツヅラ科
2	クサコアカソ	イラクサ科
3	クサボタン	キンポウゲ科
1	クサマオ	イラクサ科
7	クズ	マメ科
10	クマイチゴ	バラ科
2	コアカソ	イラクサ科
2	コアカソ削除	イラクサ科
7	コクサギ	ミカン科
10	ゴゼンタチバナ	ミズキ科
8	サイハイラン	ラン科
7	サルナシ	マタタビ科
11	シダ類	
11	シダ類	
11	ジュウモンジシダ	オシダ科
4	シロダモ	クスノキ科
9	スイカズラ	スイカズラ科
4	スギ	スギ科
5	スマレ	スマレ科
11	ゼンマイ	ゼンマイ科
3	タケニグサ	ケシ科
9	タチシオデ	ユリ科
2	タラノキ	ウコギ科
1	チヂミザサ	イネ科
5	ツユクサ	ツユクサ科
7	ツルアズキ	マメ科
9	ツルキンバイ	バラ科

図鑑	植物名	種別
3	ツルニンジン	キキョウ科
6	ツルマサキ	ニシキギ科
7	ツルマメ	マメ科
3	テイカカズラ	キョウチクトウ科
5	ドクダミ	ドクダミ科
8	ナルコユリ	ユリ科
4	ニワトコ	スイカズラ科
9	ネムノキ	ネムノキ科
3	ノブキ	キク科
6	ノブドウ	ブドウ科
7	ハナイカダ	ミズキ科
6	ヒノキ	ヒノキ科
10	ヒメコウゾ	クワ科
3	ヒメジョオン	キク科
6	ヒメボタン	ノボタン科
10	フジ	マメ科
5	フタリシズカ	センリョウ科
1	ヘクソカズラ	アカネ科
9	ヘビイチゴ	バラ科
8	ホウチャクソウ	ユリ科
7	マツカゼソウ	ミカン科
5	ミズヒキ	タデ科
5	ミツバ	セリ科
1	ミツバアケビ	アケビ科
8	ミツバウツギ	ミツバウツギ科
11	ミヤマシダ	イワデンダ科
4	ムラサキシキブ	クマツヅラ科
9	ムラサキニガナ	キク科
11	メヤブソテツ	オシダ科
1	ヤエムグラ	アカネ科
8	ヤブコウジ	ヤブコウジ科
4	ヤブデマリ	スイカズラ科
5	ヤブミョウガ	ツユクサ科
8	ヤブラン	ユリ科
4	ヤマグワ	クワ科
6	ヤマブキ	バラ科
8	ヨウシュウヤマゴボウ	ヤマゴボウ科
9	リュウノヒゲ(ジャンヒゲ)	ユリ科
11	リョウメンシダ	オシダ科

望星の森で見られる植物の「葉の種類」を見分ける方法

その1、葉の形

<p>不分裂葉 (ふぶんれつよう) 葉が丸く分裂していない。</p>	<p>分裂葉 (ぶんれつよう) 葉に大きな切れ込みがある。</p>
	
	
<p>羽状複葉 (うじょうふくよう) 小葉という小さな部分でできているが 実はこれで一枚の葉である。</p>	<p>掌状複葉 (しょうじょうふくよう) こちらもこれで一枚の葉。見分けるには 付け根に芽がないのが複葉。</p>

その2、葉のつきかた

<p>互生 (ごせい) 葉が交互についている。</p>	<p>対生 (たいせい) 葉が対についている。</p>
	

その3、葉のふち

	
<p>鋸歯縁 (きょしえん) 葉のふちにギザギザがたくさんある。</p>	<p>全縁 (ぜんえん) ギザギザはなく滑らか。</p>

葉の形、つき方による分類表
植物名、掲載ページ、植物IDの順で表記しています

	互生			対生	
	鋸歯縁	全縁		鋸歯縁	全縁
不分裂葉	クササオ、1、8 ヒメジョオン、3、21 ヤマゲウ、4、83 ヤマブキ、6、54 サルナシ、7、49 ハナイカダ、7、56 ヤブコウジ、8、58 ウズキ、8、60 ヒメコウゾ、10、107	ウリノキ、2、15 アブラチャン、3、23 シロタモ、3、24 ノゾキ、3、20 ツユクサ、5、37 トクダシ、5、39 オニトコロ、5、40 ツルアズキ、7、51 ツルヌメ、7、52 コクサギ、7、53 ヨウシユウヤマゴボウ、8、59 ナルコユリ、8、61 ホウチヤクソウ、8、26	クサコアカリ、2、9 コアカリ、2、11 クサギ、4、25 ムラサキシキブ、4、26 ヤブデマリ、4、30 フタリシズカ、5、35 ツルアサギ、6、41 クサイチゴ、6、44 アオキ、7、55 ミツバウツギ、8、57	アカネ、1、1 ヘクソカズラ、1、2 ヤエムグラ、1、3 ネイカカズラ、3、73 ツルニンジン、3、19 オカトラノオ、4、27 ミズヒキ、5、36 ヤブミヨウガ、5、38 イノコヅチ、6、47 ヌイカズラ、9、76 タチシオチ、9、75	
	分裂葉	ヤマゲウ、4、83 キイチゴ、6、43 ノゾトウ、6、48 ムラサキニガナ、9、78 クサイチゴ、10、104	キツタ、2、81 タケニグサ、3、74 クズ、7、50	ノゾトウ、6、48 オトコエシ、10、103	
掌状複葉	ミツバアケビ、1、5 アマチヤツル、2、13 (ただし鳥足状複葉) ミツバ、5、33 ツルキンバイ、9、86 ウコギ、10、101	アケビ、1、4 カタハミ、3、18	クサボタン、3、22 ヒメボタン、6、42		
羽状複葉	タラノキ、2、12	ウルシ、2、16 ネムノキ、9、77 フジ、10、106	ニクトコ、4、29 アカシヨウウラマ、9、72	マツカゼソウ、7、54	

シダ植物	11ページ
この表にない植物	チヂミザサ(1)、ウバユリ(2)、スギ(4)、ヌミシ(5)、ヒノキ(6)、サイハイラン(8)、リュウノヒゲ(9)、ヘビイチゴ(9)、コゼンタチバナ(10)、イヌガヤ(10)